

だて市政だより 災害対策号

【第71号】

平成24年12月13日発行

■Cエリアの除染のあり方

Cエリアの除染については「市民協働で・・・」ということで進めてきておりますが、Aエリアの除染が進むにつれ、また、Bエリアのモニタリングも完了し、本格的な除染が始まるという段階に至った昨今、A・Bエリアと同じように専門業者による除染工事を行うべきではないのか、という意見が寄せられるようになりました。

つまり、「市民協働の名の下に、市民に除染を行わせようということではないのか。不公平だ。」というものですが、決してそのようなことはありません。

Cエリアは全般的には線量が低いものの、部分的に線量が相当程度高いホットスポットが点在するという状況にあり、このホットスポットの除去が中心で面的除染の必要はないと考えています。もちろん、Bエリアにも面的除染の必要ない箇所、またCエリアにもBエリア並みに除染が必要な所があり得ますので、モニタリングによって判断することになります。今までの経験から、ホットスポットは屋根の雨どい、雨どいの下、土、草むら、常緑樹の枝、側溝などです。したがって、これら点状にしているホットスポットの把握、そして、その狭い範囲の局所的な除染ということから手作業を中心とするものになりますので、当該住宅の細かい状態を承知している住民の方によって、主体的に取り組んでいただくことが現実的であると考えております。もちろん、高所の除染など危険なところや高齢世帯などについては専門業者の機械力による除染は当然です。つまり、何でも住民でというわけではなく、むしろ、どういう形で専門業者を導入するかということを検討しているところです。

また、Cエリアの線量は年間5ミリシーベルト以下と考えられる所であり、このレベルは基本的には健康面からは心配ないとの判断が、昨年末、国の「低線量被ばくのリスク管理に関するワーキンググループ」で出されていますが、より安心を目指すために1ミリシーベルトを目標とすることとしています。このため、当該住民の線量に対する不安感を払拭する観点から当該住民の意向を尊重し除染を進めることとしております。

Cエリアは全世帯の7割を占める広い範囲であり、住宅の密集している地域も含まれているため、仮置き場の確保もなかなか難しいのではないかと考えられますが、皆さんの理解を得て必要とされる除染を進めていきたいと思っております。

伊達市長 仁志田 昇司

■市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値（市測定、★印は国測定）				（単位：マイクロシーベルト/時間）			
測定地点	12/10	12/3	11/26	測定地点	12/10	12/3	11/26
伊達総合支所 正面駐車場	0.28	0.32	0.34	下小国中央集会所 入口★	0.45	0.48	0.51
梁川総合支所 正面銅像前	0.26	0.27	0.27	岩代小国郵便局 国道路肩	0.42	0.49	0.51
保原本庁舎 正面駐車場★	0.32	0.36	0.36	末坂バス停留所 県道路肩	0.83	0.85	0.90
富成郵便局 県道路肩	0.63	0.67	0.69	大木バス停留所 県道路肩	0.38	0.42	0.40
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	0.97	1.03	1.06	月館総合支所 駐車場	0.36	0.36	0.38
富成グリーンタウン タウン内公園	1.19	1.25	1.36	国道399号飯館村境 国道路肩	0.79	0.92	0.95
富成十区集会所 入口	1.19	1.19	1.24	月館相葎公民館 県道路肩	0.97	0.97	1.06
霊山総合支所 駐車場	0.51	0.51	0.50	掛田上組集会所 市道路肩	0.65	0.88	0.69
霊山パーキング 駐車場中央★	0.56	0.63	0.68	掛田日向前団地 集会所前	0.60	0.61	0.65
坂ノ上集会所 入口	0.67	0.72	0.77	県道臼石月館線飯館村境 県道路肩	2.17	2.52	2.63
八木平バス停留所 回転場中央	0.43	0.60	0.60	大柳字栃窪 市道路肩	0.86	0.88	0.92
小国ふれあいセンター 駐車場★	0.45	0.48	0.52				

☎市民生活部 環境防災課 ☎575-1228

■ Aエリア除染業務の進捗

(12月3日現在)

表の見方：●（終了）、▲（実施中）

地区	仮置場の確保	仮置場造成				モニタリング			除染作業		
		測量	設計	工事	フレコン搬入(※)	宅地	道路	公共施設	宅地	道路	公共施設
小国	広畑	●	●	●	▲	▲			▲		
	小国東					▲			▲	▲	▲
	下小国西組	●	●	▲		▲					
	松ノ口	●	●	●		▲			▲		
	山下	●	●	●		▲	●	▲	▲		
	上小国中島	●	●	●	▲	▲			▲		
	上小国中組	●	●	●		▲			▲	▲	▲
	上小国上組	●	●	●		▲			▲	▲	
上小国本組	●	●	●		▲			▲	▲		
石田東部 月館東部	坂ノ上	●	●	●	▲	▲			▲	▲	●
	八木平	●	●	●	▲	▲			▲	▲	▲
	月館7-1	●	●	●	▲	●	●	●			
	月館7-2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	布川5	●	●	●	▲	●			▲	▲	●
	布川6	●	●	●	▲	●			▲		
富成	1区	●	▲	▲		●			▲		
	2区	●	●	●	▲	●			●	●	
	3区					●					
	4区					●					
	5区	●	●	●	▲				▲		
	6区					●					
	7区					●			▲	▲	
	8区					●			▲	▲	
	9区	●	●	●	▲	▲	●	●	▲	▲	
	10区					●			▲	▲	▲
	11区					●			▲	▲	
	12区					●			▲		
	17区	●	●	●		●			▲		
	13区	●				●			▲		
	14区	●	▲			●					
	15区					●					
	16区					●					
	18区					●					
柱沢	高野	●	●	●	▲	●			▲		
	日向山土橋	●	●	●	▲	▲			▲		
	中森上ノ寺	●	●	●	●	▲					
	平上	●	●	●	▲	▲			▲		
	平下	●	●	●		●			▲		
	滝ノ沢	●	●	●	▲	▲			▲		
	台苑山	●	●			●					
	四ツ橋	●	●	●	▲	▲			▲		
	武士沢					●			▲		
	西沢柿ヶ作	●	●	●	▲	▲	▲	●	▲	▲	
	中屋敷					●			▲		
	東沢					●			▲	▲	
	八光内新井山					●					
	神野畑					●			▲		
	関畑河部	●	●	●	▲	▲			▲		
	大黒内					●					
	入ノ内安住内					●			▲		
	東畑中上					●			▲		
根子屋	●	●	●	▲	▲			▲			
掛田	金子町					▲					
	新町					●					
	岡	●	●	●	▲	●					
	南町					▲			▲		
	掛田上組					●			▲		
	中町					▲					
	北町1					▲					
	北町2					▲					
	館	●	●	●	▲	▲	●	●	▲		
	谷津団地	●	●	●	▲	▲			▲		
	谷津	●	●	●		●			▲		
	朝草口	●	●	●	▲	▲			▲		
	日向前	●	●	●	●	▲			▲		
	日向前団地					●			▲	▲	
	八幡内					●					
	下在					●			▲		
	田沢	●	●	●	▲	●					

※フレコン：大型土のう袋

問 市民生活部放射能対策課 ☎575-1003

■第5回市内一斉放射線量測定結果

市では、市内全域で一斉に放射線量を測定し、これを基に「伊達市一斉放射線量測定マップ」を作成し皆さんに配布しています。

第5回目の一斉測定を11月7日から9日にかけて実施しましたので、その結果をお知らせします。平均線量は0.51マイクロシーベルトとなっており低下傾向にあります。これは放射性物質の物理的減衰が主な原因と考えられます。

●測定条件

- ①測定地点 市内全域の744地点（道路の路肩付近）、高さ1メートルで測定
- ②測定範囲 1キロメートル四方の中で2カ所測定（市街地は500メートル四方）

●測定結果および比較（線量の単位：マイクロシーベルト/時間）

①平均線量の経過

	測定日	測定地点	平均線量
第1回	H23. 8.19～21	734	1.31
第2回	H23.12. 9～11	738	0.77
第3回	H24. 3.23～25	740	0.64
第4回	H24. 7.26～28	744	0.58
第5回	H24.11. 7～ 9	744	0.51

②今回の地域別平均線量

地 域	平均線量
伊 達	0.40
梁 川	0.27
保 原	0.54
霊 山	0.68
月 館	0.78

③今回の最高および最低値

最高値		最低値	
線 量	地 点	線 量	地 点
2.61	霊山町下小国字宮地内	0.14	梁川町白根字馬場地内ほか4カ所

問 市民生活部環境防災課 ☎575-1228

■自主的避難等対象区域にかかる損害の追加賠償について

自主的避難等対象区域（特定避難勧奨地点以外の世帯の人）にかかる損害の追加賠償請求の受付が始まります。平成23年3月11日以前から市内に住んでいた人は、避難してなくても請求できます。請求書は12月12日以降に東京電力㈱から郵送されます。

平成24年1月1日から8月31日までに生まれた子どもがいる場合は、下記相談専用ダイヤルに電話し、請求書を取り寄せていただくことになります。

不明な点は下記相談専用ダイヤルや伊達市相談窓口にて相談してください。

●賠償の対象者および金額

対象者	金 額	対象期間
①18歳以下であった人 （平成5年1月2日～24年8月31日生まれの人）	1人あたり12万円	平成24年1月1日 ～8月31日
②妊娠していた人（平成24年1月1日～8月31日の間に妊娠していた期間がある人）		
③上記以外の人	1人あたり4万円	

●問い合わせ先

自主的避難等追加賠償 相談専用ダイヤル	東京電力㈱福島原子力補償相談室コールセンター ☎0120-993-724（9：00～21：00）
------------------------	---

●東京電力㈱伊達市相談窓口の開設

開設日時	12月17日（月）～28日（金） 9：00～16：00（日曜祝日は除く）
場 所	保原中央公民館
相談内容	自主的避難等対象区域にかかる追加損害賠償請求に関すること ※損害賠償請求書を持参してください。

問 市民生活部市民生活課 ☎575-1126

■ ガラスバッジの測定結果（7月～9月）

市では7月から全市民を対象にガラスバッジによる外部被ばく線量測定を実施しています。9月末で第1回目の測定が終了し、その結果を基に年間推定被ばく線量を解析しましたのでお知らせします。

●対象者 52,361人（10月末までに回収された人）

●解析方法 7月から9月までの3カ月間の実測値を4倍して、1年間の推定線量としました。

●解析結果

① 0歳～15歳の子ども、妊婦

単位（ミリシーベルト/年間）

地域	測定者数(人)	乳幼児及び妊婦	保育園児	幼稚園児	小学生	中学生
伊達	1,146	0.8	0.4	0.8	0.8	0.4
梁川	1,478	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
保原	2,386	0.8	0.8	0.8	1.2	1.2
霊山	634	0.4	0.8	1.2	1.2	0.8
月舘	332	1.2	0.8	1.2	1.2	0.8
計	5,976					

② 16歳以上

単位（ミリシーベルト/年間）

地域	測定者数(人)	平均値
伊達	7,529	0.8
梁川	13,256	0.8
保原	15,381	0.8
保原（特定避難勧奨地点のある地区）	901	3.2
霊山	5,237	1.2
霊山（特定避難勧奨地点のある地区）	1,078	3.2
月舘	2,965	1.2
月舘（特定避難勧奨地点のある地区）	38	3.6
計	46,385	

●市政アドバイザー宍戸文男氏（福島県立医科大学放射線医学講座教授）から以下の見解をいただいています。

『市内の施設、地域においても政府が定める20ミリシーベルト/年間に十分に下回っていることが確認できました。この結果から放射線の影響による将来健康への被害は考えにくいと思われれます。』

●正しく測定しましょう

外部被ばく線量の測定精度を高めるために、ガラスバッジと同封されているQ&Aや取扱説明書事項をよく確認し、正しく測定してください。

（問合せの多い内容）

Q：誤って落とした場合はどうすればいいですか？

A：きれいに拭き取って、使用してください。

バッジ本体だけでなく、ビニールケースも同様に地面や芝生の上に落としたときに土がついてしまい、実際の被ばく線量と異なる値になってしまいます。

●同意書を提出してください（お願い）

結果通知に同封した同意書は、結果データを今後の放射能健康管理対策に有効に活用するため、専門機関による分析等協力を求める場合の同意をお願いするものです。プライバシーには十分配慮しますので、署名のうえ返送してください。

☎健康福祉部健康推進課 ☎573-0538

発行：伊達市災害対策本部（保原本庁舎3階）☎575-1003